



出張所名	
------	--

	都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落	事業体番号
基本指標番号					

## 2000年世界農林業センサス 農業サービス事業体調査票

平成12年2月1日現在

(沖縄県においては平成11年12月1日現在)

農林業センサスは、我が国の農林業の最も基本的な統計調査です。

この調査によって得られる統計は、国が行う農林業行政はもちろん、都道府県や市区町村の農林業行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。

この調査結果は、外に漏らしたり課税等の資料には絶対にいたしませんので、是非ありのままを記入してください。

なお、記入には濃いエンピツを使用するようお願いします。

事業体名
所在地
電話番号
事業体の代表者氏名

調査者氏名: \_\_\_\_\_

【1】事業体の概要

1 事業体の組織形態について記入してください。(いずれか1つを○で囲みます。)

		法人				地方公共団体		非法人		
		事業組合	会社	その他の法人	その他の法人	任意組合等	その他			
		株式会社	有限会社	合資会社	その他の法人	任意組合等	その他			
111	0000	1	2	3	4	5	6	7	8	9

**記入上の注意**

- 「その他の法人」には、公益法人などが該当します。
- 「その他」には、個人業者などが該当します。
- 実質的に農家集団が運営主体となっている農協の下部組織は、任意組合等を含みます。

2 事業体は農家集団ですか。(いずれか1つを○で囲みます。)

		農家集団ではない	農家集団である	構成農家数を記入してください。
121	1	2		戸

**記入上の注意**

- おおむね農家で構成されている場合は「農家集団」とします。
- 農作業に参加していない農家であっても事業体の構成農家の一員になっていれば構成農家数を含みます。

3 設立時に農家以外から出資を受けましたか。(受けた場合、該当するものすべてを○で囲みます。)(該当に○印を記入してください。)

受けていない	地方公共団体	農協・その他の農家団体	その他		
受けた	131	00	1	1	1

**記入上の注意**

- 地方公共団体等からの補助金は除きます。

4 農業サービス事業を開始した年次を記入してください。(元号はいずれかを○で囲みます。)

		昭和	平成	年
141	00	1	2	

**記入上の注意**

- 設立した年次ではなく、実際に事業を開始した年次を記入してください。
- 大正以前の場合は便宜上「昭和00年」と記入してください。

5 農業サービス事業を行っている地域の範囲について記入してください。(いずれか1つを○で囲みます。)

		農業内	田市区	市町村	都府県内(支庁内)	都府県外(支庁外)	
主な事業範囲	151	0000	1	2	3	4	5
最大事業範囲	152	0000	1	2	3	4	5

**記入上の注意**

- 主な事業範囲は、サービス事業体の所在地からみた委託者の居住場所によって区分し、委託者総数の概ね8割を占めるまでの範囲とします。
- 最大事業範囲は、委託者の居住場所のうち、最も遠方の地域とします。

6 農業サービス事業を開始する以前に農業経営以外の他の事業を行っていましたか。また、現在、農業サービス事業以外の事業を行っていますか。(該当するものすべてを○で囲みます。)

		運送業	建設業	農産物の販売・買入れ	農産物の貯蔵・小売業	農協	その他
農業サービス事業開始以前	161	1	1	1	1	1	1
現在	162	1	1	1	1	1	1

7 過去1年間に事業体の仕事に従事した人について記入してください。

		男(人日)		女(人日)	
経営者(其人日)	171				172
常雇(其人日)	174				175
臨時雇(其人日)	177				178

**記入上の注意**

- 事務管理従事者も含みます。
- 日数の数え方は、1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日で1日とします。
- 「のべ人日」は、「働いた人数×働いた日数」で記入してください。

8 過去1年間に農作業で機械を操作した人(オペレーター)の人数を記入してください。

		男	女
181			182

9 受託料金収入等について記入してください。

(1) 過去1年間の農作業の受託による料金収入(農薬代や播代などの諸経費も含みます。)を記入してください。(農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家からの徴収分を含みます。)

		1億円以上	5000万円	3000万円	1000万円	500万円	300万円	100万円	50万円	30万円	10万円	5万円	3万円	1万円	5千円	3千円	1千円	500円	300円	100円	50円	30円	10円	5円	3円	1円	
191	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14												

(2) 主位部門について記入してください。(受託料金が最も多かった部門いずれか1つを○で囲みます。)

192	000	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12
稲	大豆	野菜	果樹	飼料用作物	工業農作物	その他の作物	乳用牛	肉用牛	養蚕	養蜂	養豚	養鶏	養魚

10 農業サービス作業に利用した農業用機械・施設について記入してください。

記入上の注意

- ・所有している機械ではなく、利用した機械について記入してください。
- ・農協・個人等から借り入れて利用したものも含まれます。

(台)

農 業 用 機 械	農 用 ト ラ ク タ ー	15馬力未満	211	000		
		15～30	212	000		
		30～50	213	000		
		50～70	214	000		
		70～100	215	000		
		100馬力以上	216	000		
	フォレージハーベスター	217	000			
	ヘイベラー	218	000			
	ビーンハーベスター	219	000			
	ビートハーベスター	220	000			
ポテトハーベスター	221	000				
動力防除機	222	000				
乗用型スピートスプレー	223	000				

(台)

農 業 用 機 械	動力田植機	224	000		
	麦は種機	225	000		
	自脱型コンバイン	226	000		
	普通型コンバイン	227	000		
	米麦用乾燥機	228	000		
	さとうきび刈取機	229	000		

(施設)

農 業 用 施 設	農作業所	231	000		
	野菜・果実の共同選果場	232	000		
	育苗施設	233	000		
	ライスセンター	234	000		
	カントリーエレベーター	235	000		

【2】 農業サービスの事業内容

1 水稲作及び麦作の作業について記入してください。

(1) オペレーターの作業従事日数別出役者数を記入してください。

	水稲作 (人)	麦作 (人)
1～9日	241	0
10～29日	242	0
30～59日	243	0
60～99日	244	0
100日以上	245	0
計		

記入上の注意

- ・日数の数え方は、1日は8時間とし、半日ずつ働いたら2日で1日とします。

(2) 水稲作及び麦作の作業について、事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。  
(農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

記入上の注意

- ・「部分作業の計」には、部分作業を行った実戸数を記入してください。
- ・「事業体の農作業に全く従事しない構成農家分」とは、構成農家全戸が取り組む農作業について、高齢や兼業等を理由に農作業に参加しない農家があった場合、その農家が行うことになっている作業を組織の仕事として請け負う形態をいいます。

水 稲 作	全 作 業	戸 数 (戸)		作 業 量 (ha)	
		計	部分	計	部分
	計 (実数)	251	253	252	
部 分 作 業	育苗	255		256	
	耕耘・代かき	257		258	
	田植	259		260	
	防除	261		262	
	稲刈り・脱穀	263		264	
	乾燥・調製	265		266	

麦 作	全 作 業	戸 数 (戸)		作 業 量 (ha)	
		計	部分	計	部分
	計 (実数)	271	273	272	
部 分 作 業	耕耘	275		276	
	は種	277		278	
	防除	279		280	
	収穫	281		282	
	乾燥・調製	283		284	

- 2 水稲及び麦類を除く耕種の作業について、事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。  
 (農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

		実戸数 (戸)		作業量		単位
大	豆	311		312		ha
野	育苗・定植・収穫等	313		314		ha
	育苗	315		316		ha
菜	選別等の調製	317		318		トン
果	せん定・防除・収穫等	319		320		ha
	防除	321		322		ha
樹	選果等の調製	323		324		トン
類	飼料用作物	325		326		ha
工芸農作物	は種・防除・収穫等	327		328		ha
	調製	329		330		トン
その他	の作物	331		332		のべ人日

記入上の注意  
 ・単位がhaの項目は実面積を記入してください。  
 ・「工芸農作物」には、さとうきびを含みます。

- 3 畜産の作業について事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。  
 (農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

		実戸数 (戸)		作業量		単位
乳	育成	341		342		頭
	種付	343		344		頭
用	酪農ヘルパー	345		346		のべ人日
	糞乳	347		348		トン
牛	その他	349		350		のべ人日
肉	育成	351		352		頭
	種付	353		354		頭
牛	その他	355		356		のべ人日
その他	の畜産等	357		358		のべ人日

記入上の注意  
 ・単位が頭の項目は実頭数を記入してください。  
 ・「その他の畜産等」には、養蚕を含みます。

- 4 地方設定項目  
 事業体が受託している農家数及び作業量を記入してください。  
 (農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入してください。)

		実戸数 (戸)		作業量		単位
	411			412		( )
	413			414		( )
	415			416		( )
	417			418		( )
	419			420		( )
	421			422		( )
	423			424		( )
	425			426		( )
	427			428		( )
	429			430		( )